

古代官衙・集落研究会 研究集会のご案内

独立行政法人国立文化財機構 奈良文化財研究所では、下記のテーマ・日程で古代官衙・集落研究会の第16回研究集会をおこないます。関係各位のご参加をお待ちしております。また、お近くの関係者の方々にもお知らせいただけましたら幸いです。

テーマ：「塩の生産・流通と官衙・集落」

塩は人間の生命維持に不可欠で、さらに牛馬の飼育にも欠かせない。一方、日本の場合は塩の生産は海岸部に限られ、内陸部では生産地から運び込む必要がある。塩の流通と分配は内陸地域にとっては重要課題である。武田信玄と上杉謙信の「敵に塩を送る」という故事は、こうした事実を如実に示している。一方、労働を集約して大規模な塩生産を行うためには、技術や労働力・燃料の確保など、多様な条件を整える必要がある。古代社会においても、当然こうした問題は存在した。塩の統御は古代国家にとって一大課題であった。

そこで今回の研究集会では、日本古代の塩の生産・流通の実相の検討を行い、官衙や集落が果たした役割やその違い等を考えていきたい。

日程 2012年12月7日（金）・8日（土）

12月7日（金）		
13:05～13:10	開会挨拶	
13:10～14:20	古代の製塩と流通を巡る課題	馬場 基（奈良文化財研究所）
14:20～15:20	瀬戸内の製塩と流通	羽鳥幸一（防府市教育委員会）
15:20～15:30	〈休憩〉	
15:30～16:30	東海の製塩と流通	新名 強（斎宮歴史博物館）
16:30～17:30	東北の製塩と流通	高橋 透（多賀城跡調査研究所）
12月8日（土）		
9:30～10:30	若狭・北陸の製塩と流通	松葉竜司（美浜町教育委員会）
10:30～11:30	都城とその周辺の塩	神野 恵（奈良文化財研究所）
11:30～11:50	コメント	森 泰通（豊田市教育委員会）
11:50～12:00	事実関係確認・質問票記入	
12:00～13:00	〈昼食・休憩〉	
13:00～15:40	討論	司会：金田明大（奈良文化財研究所）
15:40～	閉会挨拶	

※報告題目は仮題ですので、変更する場合があります。

場所 奈良文化財研究所 平城宮跡資料館 講堂（地図参照）

情報交換会 日時：12月7日（金）18:00～19:30 参加費：4,000円程度

- ※ 情報交換会の参加は任意です。
- ※ 研究会会場での情報交換会を予定しております。

参加申込 地方公共団体職員・大学教員等の研究者を対象とします。

- ・ 参加希望者は、郵便番号・住所・氏名・所属・電話・FAX番号・Eメールアドレス、8日の昼食弁当（1,000 円）の注文の有無、情報交換会参加の有無を明記のうえ、事務局にEメールまたは郵送・FAXにてお申し込み下さい。**11月16日（金）**までにお申し込みいただきますようお願いいたします。
- ・ なお、参加申込書にご記入いただきました内容につきましては、受付・名札作成等研究集会の事務作業以外には使用いたしません。
- ・ 埋蔵文化財センター研修棟宿泊施設には宿泊できません。宿泊の手配は各自でお願いします。

申込・問い合わせ先 古代官衙・集落研究会事務局 馬場基・青木敬・小田裕樹・海野聡

独立行政法人国立文化財機構 奈良文化財研究所
〒630-8577 奈良市二条町二丁目9番1号
FAX：0742-30-6830
Eメール：kanga@nabunken.go.jp

(研究集会会場)

奈良文化財研究所 平城宮跡資料館 講堂

